

令和7年度行政事業レビュー「公開プロセス」 論点

事業名	地域経済循環創造事業交付金に要する経費
論点	
1. 多年にわたり継続されている本事業の成果について、どのように評価・検証しているか。 アウトプットやアウトカムなどの成果指標について、時代に即した見直しは行われているか。 ①短期アウトカム（継続事業の割合 95%台）と長期アウトカム（累計交付決定団体の投資効果「（融資額＋公費）／公費」を2.4倍）の設定順序は逆ではないか。 ②地域人材を活用して地域課題を解決するサステナブルな事業を生むことが目的であるため、雇用創出効果等についても長期アウトカムとして指標に設定できないか。 ③継続事業等の割合を指標とする場合、事業数が増えると割合が低下していくことも想定されるため、適切な期間（年数）を設定する必要があるのではないか。 ④投資効果「（融資額＋公費）／公費」については、事業者ごとの融資額の偏りの可能性を考慮して評価する必要があるのではないか。 2. 事業目的を達成する上で、事業の実施方法が効果的なものとなっているか。 ①取組自治体数や採択事業数を増やすため、今後どのような取組を行う予定か。 ②中小規模の市町村は人的リソースの制約がネックになっていると思われるが、どのような支援が考えられるか。 ③廃止された事業は、どのような理由によるものか。	